

阪 神

支援のあり方考える

「東日本大震災を支援する市民フォーラム」が18日と7月9日、西宮、尼崎市で開かれる。今回の震災を描いた大宮浩一監督のドキュメンタリー映画「無常素描」を上映し、長尾クリニック理事長の長尾和宏医師が被災地の状況や課題を報告する。

「阪神から東北を支援する会」(長尾和宏代表)の主催。長尾医師は4月28日と5月5日、岩手、宮城、福島各県に入り、大宮監督も同4日まで同行して被災地の様子を撮影し

市民フォーラム

あす西宮、来月9日尼崎で
ドキュメンタリー映画も

た。映画は東京で今月17日の先行上映の後、18日から順次公開。関西では7月2日から大阪・十三の映画館「シアターセブン」で公開される。

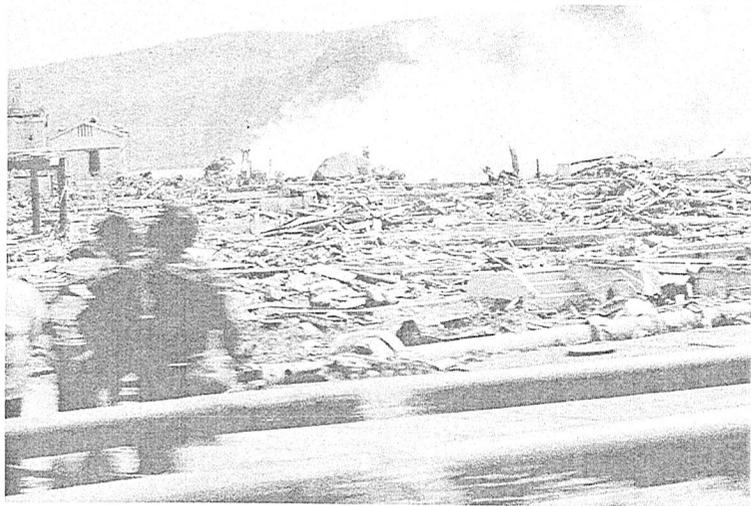
フォーラムの会場は、6月18日が西宮市北口町のアクタ西宮東館6階、西宮市交流センターの大講義室▽7月9日が尼崎市東難波町4の労働福祉会館中ホール。ともに午後1時スタート。尼崎

会場では、伊賀興一弁護士の講演「生活基盤の支援について」もある。会場では、長尾医師らが訪れた福島県相馬市の震災孤児への募金も募る。

長尾医師は「たくさんの方に来てもらい、支援について考えてもらえたら」としている。両会場とも参加無料で、事前申し込みが必要。問い合わせは、長尾クリニック(平日午前9時〜午後6時、06・6412・9012)。

【香取泰行】

東日本大震災



映画「無常素描」のシーン